

平成23年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年4月12日

上場取引所 大

上場会社名 シンワアートオークション株式会社
 コード番号 2437 URL <http://www.shinwa-art.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 倉田 陽一郎

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 益戸 佳治

TEL 03-3520-0066

四半期報告書提出予定日 平成23年4月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年5月期第3四半期の業績(平成22年6月1日～平成23年2月28日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-----|------|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 23年5月期第3四半期 | 844 | 45.6 | 49 | — | 45 | — | 47 | — |
| 22年5月期第3四半期 | 580 | △9.6 | △197 | — | △194 | — | △214 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年5月期第3四半期 | 864.26 | 857.17 |
| 22年5月期第3四半期 | △3,924.62 | — |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-------|-------|--------|-----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 23年5月期第3四半期 | 1,612 | 1,248 | 77.3 | 22,674.56 |
| 22年5月期 | 1,843 | 1,196 | 64.8 | 21,811.30 |

(参考) 自己資本 23年5月期第3四半期 1,246百万円 22年5月期 1,194百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|----------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年5月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 23年5月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 23年5月期 (予想) | — | — | — | 0.00 | 0.00 |

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年5月期の業績予想(平成22年6月1日～平成23年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|-------|------|---|------|---|-------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 1,081 | 146.5 | 8 | — | 8 | — | 11 | — | 201.13 |

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年5月期3Q 58,079株 22年5月期 57,879株

② 期末自己株式数 23年5月期3Q 3,098株 22年5月期 3,098株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年5月期3Q 54,891株 22年5月期3Q 54,779株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成22年7月9日に公表いたしました平成23年5月期通期業績予想を、平成23年4月12日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて修正しております。本資料に掲載しております業績予想は、本資料の発表時現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表時における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|---|
| 1. 当四半期の業績等に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. その他の情報 | 3 |
| (1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 | 3 |
| (2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 | 3 |
| (3) 追加情報 | 3 |
| 3. 四半期財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 6 |
| (第3四半期累計期間) | 6 |
| (第3四半期会計期間) | 7 |
| (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 9 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 9 |
| 4. 補足情報 | 9 |
| (1) 生産、受注及び販売の状況 | 9 |

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期会計期間(平成22年12月1日～平成23年2月28日)におけるわが国の経済は、引き続き国内生産や輸出の回復基調を受けて、景気は踊り場を脱しつつあるとの認識はあるものの、円高の進行に加えて中東情勢の緊迫化に伴う原油価格の高騰など、不安定な外部要因の影響を受けるものとなりました。

国内消費は、政策効果の剥落とともに冷え込むものと考えられ、雇用環境や設備投資に大きな変化は見られず、本格的な企業の業況判断には依然慎重な見方がなされております。

このような環境の下、当社は引き続き徹底したコスト管理のもと高額美術品を中心とした優良作品のオークションへの出品及び富裕層を中心とした美術品コレクターのオークションへの参加促進に努めてまいりました。

前事業年度後半から下げ止まりの傾向にあった当社主力部門である近代美術の落札単価は、当第3四半期会計期間においても前第3四半期会計期間比で継続して上昇しております。出品点数につきましても当第3四半期会計期間のオークション開催数は前第3四半期会計期間に比べ2開催多い7回であったこともあり、同様に前第3四半期会計期間比で増加いたしました。

その結果、取扱高は998百万円(前第3四半期比36.4%増)と前第3四半期比で大幅に増加しました。売上高も290百万円(前第3四半期比53.2%増、内商品売上高133百万円(前第3四半期比79.8%増))と大幅に増加しましたが、これは商品売上高の増加が主な要因であります。売上総利益も127百万円(前第3四半期比60.8%増)と大幅に増加しました。

利益面におきましては、引き続き損益改善活動への取り組みにより販売費及び一般管理費をほぼ当初の計画どおりに抑えることが出来ており、また、当第3四半期会計期間において貸倒引当金を一部戻し入れたことから、当第3四半期会計期間では経常損失13百万円(前第3四半期会計期間は58百万円の経常損失)四半期純利益0百万円(前第3四半期会計期間は59百万円の四半期純損失)となりました。

なお、平成23年5月期第1四半期及び第2四半期に係る経営成績に関する定性的情報については、平成23年5月期第1四半期決算短信(平成22年10月12日開示)及び第2四半期決算短信(平成23年1月14日開示)をご参照ください。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期会計期間末の流動資産は前事業年度末に比べて11.2%減少し、1,544百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少82百万円、前渡金の減少152百万円及び商品の減少67百万円とオークション未収入金の増加140百万円によるものであります。

当第3四半期会計期間末の固定資産は前事業年度末に比べて34.1%減少し、68百万円となりました。これは主に投資その他の資産のその他の減少37百万円によるものであります。

この結果、総資産は前事業年度末に比べて12.5%減少し、1,612百万円となりました。

(負債)

当第3四半期会計期間末の流動負債は前事業年度末に比べて45.5%減少し、340百万円となりました。これは主に短期借入金の減少240百万円とオークション未払金の減少51百万円によるものであります。

当第3四半期会計期間末の固定負債は前事業年度末に比べて5.9%増加し、23百万円となりました。これは退職給付引当金の増加によるものであります。

この結果、当第3四半期会計期間末の負債合計は前事業年度末に比べて43.7%減少し、364百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は前事業年度末に比べて4.3%増加し、1,248百万円となりました。これは主に当第3四半期累計期間純利益の47百万円によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は第2四半期会計期間末より426百万円減少(前第3四半期は413百万円の減少)し、398百万円(前第3四半期末は310百万円)となりました。当第3四半期会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は298百万円(前第3四半期は381百万円の使用)となりました。これは主にオークション未払金の減少による減少344百万円と前渡金の増加による減少93百万円による減少に対し、たな卸資産の減少による増加123百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は10百万円(前第3四半期は34百万円の使用)となりました。これは主に定期預金の払戻による収入120百万円と貸付金の回収による収入4百万円に対し、定期預金の預入による支出135百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は116百万円(前第3四半期は収入・支出なし)となりました。これは主に短期借入の返済による支出119百万円と新株発行による収入2百万円によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年5月期の通期業績予想につきましては、平成22年7月9日に公表しました業績予想を修正しております。詳しくは別途公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、当第3四半期累計期間の営業利益、経常利益は、それぞれ1,177千円減少しており、税引前四半期純利益は9,402千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による敷金及び保証金の変動額は8,225千円であります。

(3) 追加情報

投資損失引当金

関係会社の株式の実質価額が低下したことに伴い、株式の評価の見直しを行った結果、その回収可能性が見込めると判断したものの、将来の予測に基づくものであることに鑑み、健全性の観点からこのリスクに備えて投資損失引当金を計上しております。

当第3四半期累計期間に発生した投資損失引当金繰入額14,166千円は、「特別損失」に計上しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 当第3四半期会計期間末 (平成23年2月28日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年5月31日) |
|---------------|-----------------------------|--------------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 688,653 | 771,530 |
| オークション未収入金 | 196,981 | 56,220 |
| 商品 | 242,518 | 310,363 |
| 前渡金 | 391,851 | 544,396 |
| その他 | 24,348 | 57,013 |
| 貸倒引当金 | △303 | △69 |
| 流動資産合計 | 1,544,049 | 1,739,454 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | 17,541 | 24,471 |
| 車両運搬具(純額) | 2,036 | 2,787 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 3,385 | 4,358 |
| 有形固定資産合計 | 22,963 | 31,617 |
| 投資その他の資産 | | |
| その他 | 98,276 | 135,640 |
| 貸倒引当金 | △38,643 | △63,490 |
| 投資損失引当金 | △14,166 | — |
| 投資その他の資産合計 | 45,467 | 72,149 |
| 固定資産合計 | 68,430 | 103,767 |
| 資産合計 | 1,612,480 | 1,843,222 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 439 | 439 |
| オークション未払金 | 151,762 | 202,901 |
| 短期借入金 | 120,000 | 360,000 |
| 未払法人税等 | 2,317 | 3,341 |
| 賞与引当金 | 8,667 | 13,698 |
| その他 | 57,622 | 44,413 |
| 流動負債合計 | 340,808 | 624,793 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 23,350 | 22,050 |
| 固定負債合計 | 23,350 | 22,050 |
| 負債合計 | 364,158 | 646,843 |

(単位：千円)

| | 当第3四半期会計期間末 (平成23年2月28日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年5月31日) |
|---------|-----------------------------|--------------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 781,317 | 779,125 |
| 資本剰余金 | 386,067 | 383,875 |
| 利益剰余金 | 167,140 | 119,700 |
| 自己株式 | △87,856 | △87,856 |
| 株主資本合計 | 1,246,670 | 1,194,844 |
| 新株予約権 | 1,652 | 1,533 |
| 純資産合計 | 1,248,322 | 1,196,378 |
| 負債純資産合計 | 1,612,480 | 1,843,222 |

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期累計期間 (自平成21年6月1日 至平成22年2月28日) | 当第3四半期累計期間 (自平成22年6月1日 至平成23年2月28日) |
|-------------------------|---|---|
| 売上高 | 580,125 | 844,949 |
| 売上原価 | 297,059 | 369,846 |
| 売上総利益 | 283,066 | 475,102 |
| 販売費及び一般管理費 | 480,469 | 425,218 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △197,403 | 49,884 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 847 | 369 |
| 受取保険金 | — | 695 |
| 受取査定報酬 | 934 | 202 |
| 受取保管料 | — | 1,011 |
| その他 | 1,422 | 333 |
| 営業外収益合計 | 3,204 | 2,612 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | — | 2,488 |
| 為替差損 | 257 | 4,432 |
| その他 | 0 | 227 |
| 営業外費用合計 | 257 | 7,148 |
| 経常利益又は経常損失(△) | △194,456 | 45,348 |
| 特別利益 | | |
| 貸倒引当金戻入額 | — | 24,613 |
| 新株予約権戻入益 | — | 722 |
| 未払配当金戻入益 | 298 | 561 |
| 特別利益合計 | 298 | 25,896 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | — | 510 |
| 投資損失引当金繰入額 | — | 14,166 |
| 退職特別加算金 | 1,404 | — |
| 事務所移転費用 | 18,507 | — |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | — | 8,225 |
| 特別損失合計 | 19,911 | 22,902 |
| 税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△) | △214,069 | 48,342 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 917 | 902 |
| 法人税等合計 | 917 | 902 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △214,987 | 47,439 |

(第3四半期会計期間)

(単位:千円)

| | 前第3四半期会計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年2月28日) | 当第3四半期会計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年2月28日) |
|-------------------------|--|--|
| 売上高 | 189,680 | 290,598 |
| 売上原価 | 110,540 | 163,324 |
| 売上総利益 | 79,139 | 127,274 |
| 販売費及び一般管理費 | 141,258 | 138,956 |
| 営業損失(△) | △62,118 | △11,681 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 250 | 112 |
| 為替差益 | 2,108 | — |
| 受取査定報酬 | 135 | 92 |
| その他 | 696 | 25 |
| 営業外収益合計 | 3,191 | 230 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | — | 1,061 |
| 為替差損 | — | 1,158 |
| 営業外費用合計 | — | 2,219 |
| 経常損失(△) | △58,927 | △13,670 |
| 特別利益 | | |
| 貸倒引当金戻入額 | 38 | 24,368 |
| 賞与引当金戻入額 | — | 4,182 |
| 特別利益合計 | 38 | 28,550 |
| 特別損失 | | |
| 投資損失引当金繰入額 | — | 14,166 |
| 特別損失合計 | — | 14,166 |
| 税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△) | △58,888 | 713 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 237 | 340 |
| 法人税等合計 | 237 | 340 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △59,126 | 373 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第3四半期累計期間 (自 平成21年6月1日 至 平成22年2月28日) | 当第3四半期累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成23年2月28日) |
|-----------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△) | △214,069 | 48,342 |
| 減価償却費 | 9,678 | 10,295 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 8,999 | △24,613 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △2,469 | △5,031 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | △2,150 | 1,300 |
| 投資損失引当金の増減額 (△は減少) | — | 14,166 |
| 受取利息及び受取配当金 | △847 | △369 |
| 支払利息 | — | 2,488 |
| 為替差損益 (△は益) | 875 | 3,469 |
| 有形固定資産売却損益 (△は益) | — | 510 |
| 売掛金の増減額 (△は増加) | 23,428 | — |
| オークション未収入金の増減額 (△は増加) | 284,121 | △140,760 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | 65,643 | 67,845 |
| 前渡金の増減額 (△は増加) | △156,999 | 152,544 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △20,950 | — |
| オークション未払金の増減額 (△は減少) | △304,174 | △51,138 |
| 未収消費税等の増減額 (△は増加) | 16,015 | 20,453 |
| その他 | △100,814 | 53,491 |
| 小計 | △393,712 | 152,994 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,235 | 542 |
| 利息の支払額 | — | △1,712 |
| 法人税等の支払額 | △1,485 | △632 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △393,962 | 151,192 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △10,237 | △2,152 |
| 有形固定資産の売却による収入 | — | 1 |
| 貸付けによる支出 | △19,739 | — |
| 貸付金の回収による収入 | — | 4,499 |
| 定期預金の預入による支出 | △360,000 | △310,000 |
| 定期預金の払戻による収入 | 315,000 | 340,000 |
| 差入保証金の差入による支出 | △15,375 | △339 |
| 差入保証金の回収による収入 | 26,992 | 3,398 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △63,359 | 35,406 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | — | △240,000 |
| 株式の発行による収入 | 125 | 4,300 |
| 配当金の支払額 | — | △300 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 125 | △236,000 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 548 | △3,476 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △456,648 | △52,877 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 767,594 | 451,530 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 310,945 | 398,653 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当社は、主に美術品を対象としたオークション運営事業を行っており、生産実績の記載はしていません。

(2) 受注実績

当社は、受注生産を行っていませんので、受注実績の記載はしていません。

(3) 販売実績

| | 当第3四半期会計期間 (自 平成22年12月1日 至 平成23年2月28日) | | | | | | | |
|--------------------|--|--------------------|-------------|--------------------|-------------------|-------------------|----------------------|------------|
| | 取扱高 (千円) | 前年同 四半期比 (%) | 売上高 (千円) | 前年同 四半期比 (%) | オークション 開催数 (回) | オークション 出品数 (点) | オークシヨ ン落札数 (点) | 落札率 (%) |
| 近代美術オークション | 396,270 | 131.0 | 82,132 | 109.5 | 1 | 125 | 108 | 86.4 |
| 近代陶芸オークション | 72,810 | △63.3 | 14,492 | △46.2 | 1 | 194 | 176 | 90.7 |
| 近代美術Part II オークション | 26,415 | △23.5 | 5,992 | △42.3 | 1 | 157 | 144 | 91.7 |
| その他オークション (注) 1 | 313,935 | 560.4 | 59,277 | 323.3 | 4 | 1,085 | 918 | 84.6 |
| オークション事業合計 | 809,430 | 79.0 | 161,895 | 78.8 | 7 | 1,561 | 1,346 | 86.2 |
| プライベートセール | 124,470 | 152.7 | 118,644 | 177.2 | | | | |
| その他 | 64,316 | △72.1 | 10,059 | △81.7 | | | | |
| その他事業合計 | 188,786 | △32.5 | 128,703 | 29.8 | | | | |
| 合計 | 998,216 | 36.4 | 290,598 | 53.2 | | | | |

(注) 1. その他オークションの開催については、募集の状況により随時開催しております。当第3四半期会計期間(平成22年12月1日～平成23年2月28日)は、Bags/Jewellery&Watchesオークション2回、西洋美術オークション1回、ワインオークション1回を開催しております。

2. 本表の金額には、消費税等は含まれていません。

3. 当社の事業構造として、オークションが第2四半期及び第4四半期に多く開催される傾向があるため、四半期会計期間別の業績には季節的変動があります。